

令和4年度

まちかどミーティング 町内会からの要望事項

(令和5年3月末時点回答)

令和4年10月12日(水)

まちかどミーティング地区名

勇払

(地区構成
町内会(自治会)名

勇払自治会

会 場

勇払総合福社会館

)

令和4年度 まちかどミーティング町内会からの要望事項

勇払地区

令和4年10月12日(水) 勇払総合福祉会館

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
1	<p>【市道 勇払・沼ノ端線 道路補修について】 勇払自治会</p> <p>大型トラック走行により、国策機工～セイコーマート勇払店間の道路の傷みが激しく、乗用車で走行中段差で大きな振動を感じる時があります。 住民からの通報で道路の部分補修は実施して頂いておりますが、定期パトロールの頻度を多くして早めの対応を願いたい。</p>	<p>市道沼ノ端勇払線におきましては、道路パトロールを委託し、週に1度確認を行っておりますが、今後は道路パトロール委託に加え、職員による確認も合わせて行い、早めの補修対応に努めてまいります。</p>	B	都市建設部 維持課
2	<p>【津波避難施設について】 勇払自治会</p> <p>ハザードマップ改訂説明会の際、巨大地震により避難行動を開始しても津波第一波到達までに避難が難しい事も考えられるとの話がありました。特に勇払地区は津波高さが4～8m位と高くなっており、避難が急がれます。パブリックセンター近くに10m程度の築山(命山)の造成を願いたい。</p>	<p>勇払地区は、前回平成24年の浸水想定で、津波到達までの避難完了が難しい「避難困難区域」となっており、特に津波対策が必要な地域と認識して、高い建物への避難を基本に対策を講じてまいりました。 このたびの新たな浸水想定では、勇払の津波高は1.5m程度高くなり、津波の到達時間も早まるとの想定が示されました。 このため市としては、新たな津波避難ビルの選定や勇払公民館といった既存施設の活用策を検討しておりますが、国の財政支援も強化されたことから、避難施設の整備について、ご指摘の築山も含めて効果的・効率的な対策を検討してまいります。</p>	C	市民生活部 危機管理室

要望 番号	要望事項	取組状況等	反映 区分	担当部課
3	<p>【市街地整備】 勇払自治会</p> <p>道道勇払⇔沼ノ端間の歩道延長(勇払開拓史跡公園から勇払マリーナまでの間)と街路灯の設置促進を要望します。</p>	<p>道道苫小牧環状線(勇払開拓史跡公園から勇払マリーナまでの間)における歩道延長につきましては、道道の道路管理者である北海道室蘭建設部管理部から、「当該区間の整備には、勇払跨線橋の改修も必要となるため、歩行者を含めた交通の状況及び周辺の土地利用の状況を注視しながら、整備の必要性などについて検討してまいりたい。」と伺っております。</p> <p>市といたしましては、津波避難からの限られた避難ルートのひとつでもあるため、防災上の観点からも早期の歩道整備の実現に向け、街路灯の設置とあわせて、北海道や室蘭建設管理部に対し、引き続き要望してまいります。</p> <p>【令和5年3月末時点回答】 令和4年9月7日に北海道室蘭建設管理部へ都市建設部道路建設課経由で街路灯の設置に関する要望を行いました。</p>	B B	<p>都市建設部 道路建設課</p> <p>市民生活部 市民生活課</p>
4	<p>【通院などの利便性】 勇払自治会</p> <p>医療機関への通院及び買い物等でバスを利用しておりますが、利用者の要望を参考にし、より利便性の高い運行時刻を希望。</p>	<p>市内路線バスは、コロナ禍の影響などによる乗り控えが続いておりますが、地域の皆さんに利用していただけるよう、少しでも利便性を高くする必要があると考えております。</p> <p>運行時刻の調整については、今後、地域のご意見、ご要望などをお伺いした上で、事業者と協議してまいりたいと考えております。</p>	B	<p>総合政策部 まちづくり推進課</p>

要望 番号	要望事項	取組状況等	反映 区分	担当部課
5	<p>【マリーナ前浜整備】 勇払自治会</p> <p>勇払前浜で、キャンプ、釣りなどでの利用者がごみ等を投棄していくのでその対策を。</p>	<p>勇払前浜におけるごみ等の不法投棄については、これまでに注意喚起等の看板設置や定期的な巡回などにより対応してきたところですが、加えて、関係者による不法投棄ごみの撤去作業を行ってまいりました。 引き続き、海岸管理者である苫小牧港管理組合と連携して不法投棄の対策に努めてまいります。</p>	B	産業経済部 港湾・企業振興課
6	<p>【勇払地区人口減少対策】 勇払自治会</p> <p>人口減少は全市的な問題ですが、勇払地区の人口対策。 勇払の公営住宅は空き家が多数あるが入居予定は。</p>	<p>昨年3月に17万人を切った本市の人口は、現在も減少傾向が続いていますが、勇払地区はその傾向がより顕著になっています。 今後も、人口減少の流れは避けられないものと予測されていますが、地域のコミュニティ確保に向け、これまで進めてきた活性化への取組みに加え、新たな施策についても地域と協議しながら検討してまいります。 (総合政策部まちづくり推進課)</p> <p>市営住宅につきましては、単身世帯がお申し込みいただける住宅要件の緩和や、入居時に必要とされた保証人制度の廃止、積極的な勇払団地の御案内など、少しでも多くの世帯に団地への入居を御検討いただけるよう取組を進めてきたところです。 また、勇払団地への入居に関するお問い合わせ件数は、8月末時点で8件となっております。</p> <p>【令和5年3月末時点回答】 勇払団地においては、令和4年6月から12月末までに新たに7世帯が入居されております。 (都市建設部住宅課)</p>	B B	総合政策部 まちづくり推進課 都市建設部 住宅課

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
7	<p>【除雪について】 勇払自治会</p> <p>除雪の迅速化と、轍の解消。</p>	<p>除雪の迅速化につきましては、気象予報収集や道路パトロールによる積雪調査を基に、初動対応の迅速化を図ってまいります。</p> <p>また、轍の対応につきましては、道路パトロールにより現地確認し、わだちを削り取るなど、状況に応じた対応に努めてまいります。</p>	B	都市建設部 維持課

「市政への反映区分」

反映区分	記号	内容
提言等の趣旨に沿って措置したもの	A	(1) 質問、照会等の内容であり、回答によりその趣旨を満したしたもの (2) 意見提言の趣旨に沿い、現行制度等で措置し、提言等の趣旨を満したしたもの (3) 行政組織、各種団体等との連絡、調整等を要し、調整等により提言の趣旨を満したしたもの (4) 当該年度中に事業が完了し、提言等の趣旨を満したのもの (5) その他上記に類するもの ※当該年度中に完了しないものは含めない。
実現に向けて努力しているもの	B	(1) 実現に向けて努力しているが、現段階での提言の趣旨を満していないもの (例) ・制度、情勢等の新設、改正等を要するもの ・予算措置を要するもの ・行政組織、各種団体等の連絡、調整等を要するもの (2) 国、道等の事務事業に係るもので、実現に向けて、市として要望、提案を行うなどしているもの (3) 事業に着手（当該年度中に着手予定を含む）しているが、当該年度中に完了しないもの (4) その他上記に類するもの
当面は実現できないもの	C	(1) 現時点では、実現することが難しいもの (2) 優先順位等を見極めながら、状況に応じて判断するため、現時点では見通しが立たないもの (3) その他上記に類するもの
実現が極めて困難なもの	D	(1) 市の行政にはなじまないもの (2) 実現が極めて困難なもの (3) その他上記に類するもの
その他	E	反映区分の選択になじまないもの